



2013年3月期 決算説明会

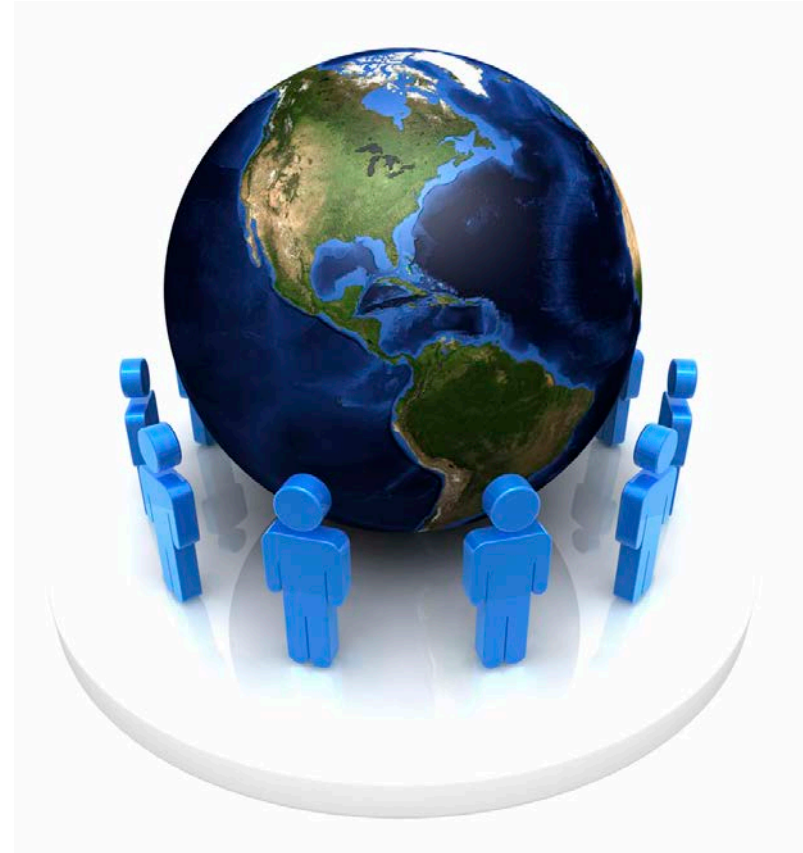
富士機械製造株式会社

May. 2013

※本資料における業績予想、見通し、計画等は、現時点における事業環境での入手可能な情報に基づき、当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おきください。

■ 業績説明

■ 事業方針



連結業績

連結業績実績

(単位:百万円)	11.4-12.3 実績	12.4-13.3 予想 (11月8日)	12.4-13.3 実績	対前期 増減率	予想 増減 (11月8日比)
売上高	86,249	75,000	64,349	△25.4%	△10,650 △14.2%
営業利益	15,672	5,800	3,913	△75.0%	△1,886 △32.5%
営業利益率	18.2%	7.7%	6.1%	△12.1%	△1.6%
経常利益	15,661	5,900	4,406	△71.9%	△1,493 △25.3%
当期純利益	8,516	3,600	2,698	△68.3%	△901 △25.0%
一株当たり 当期純利益	円 87.11	円 36.82	円 27.60		
一株当たり 配当金	円 35.00	円 27.50	円 22.50		

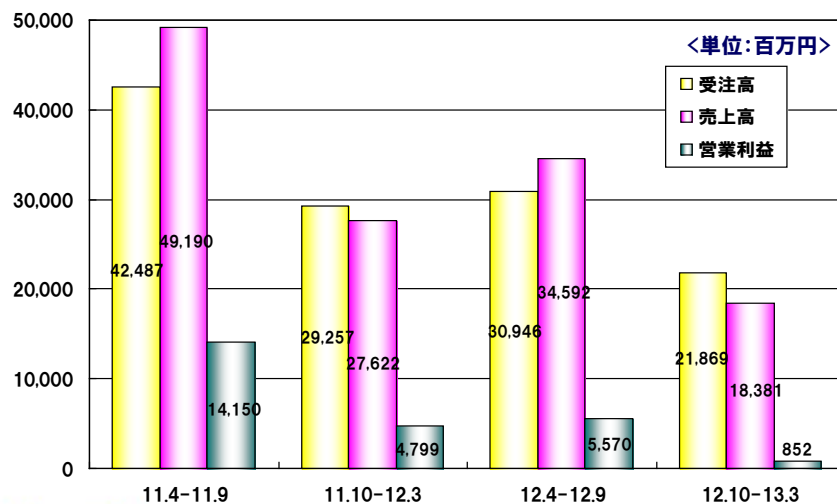
注) 平成25年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。

1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算出しております。

連結業績

電子部品組立機事業

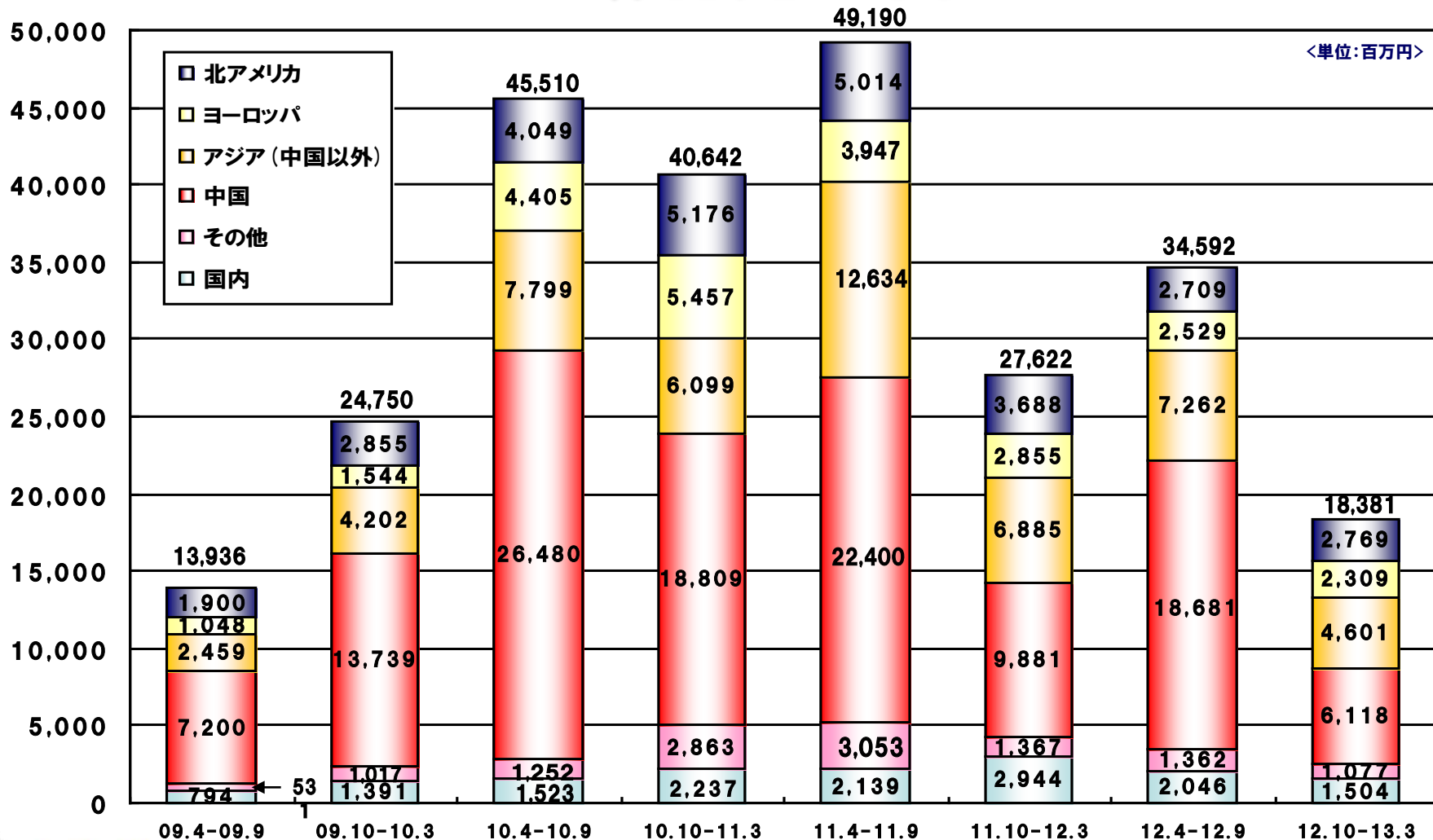
(単位:百万円)	11.4-12.3 実績	12.4-13.3 予想 (11月8日)	12.4-13.3 実績	対前期 増減率	予想 増減 (11月8日比)
受注高	71,745	62,500	52,816	△26.4%	△9,683 △15.5%
売上高	76,813	62,900	52,973	△31.0%	△9,926 △15.8%
営業利益	18,949	—	6,423	△66.1%	—
営業利益率	24.7%	—	12.1%	△12.6%	—



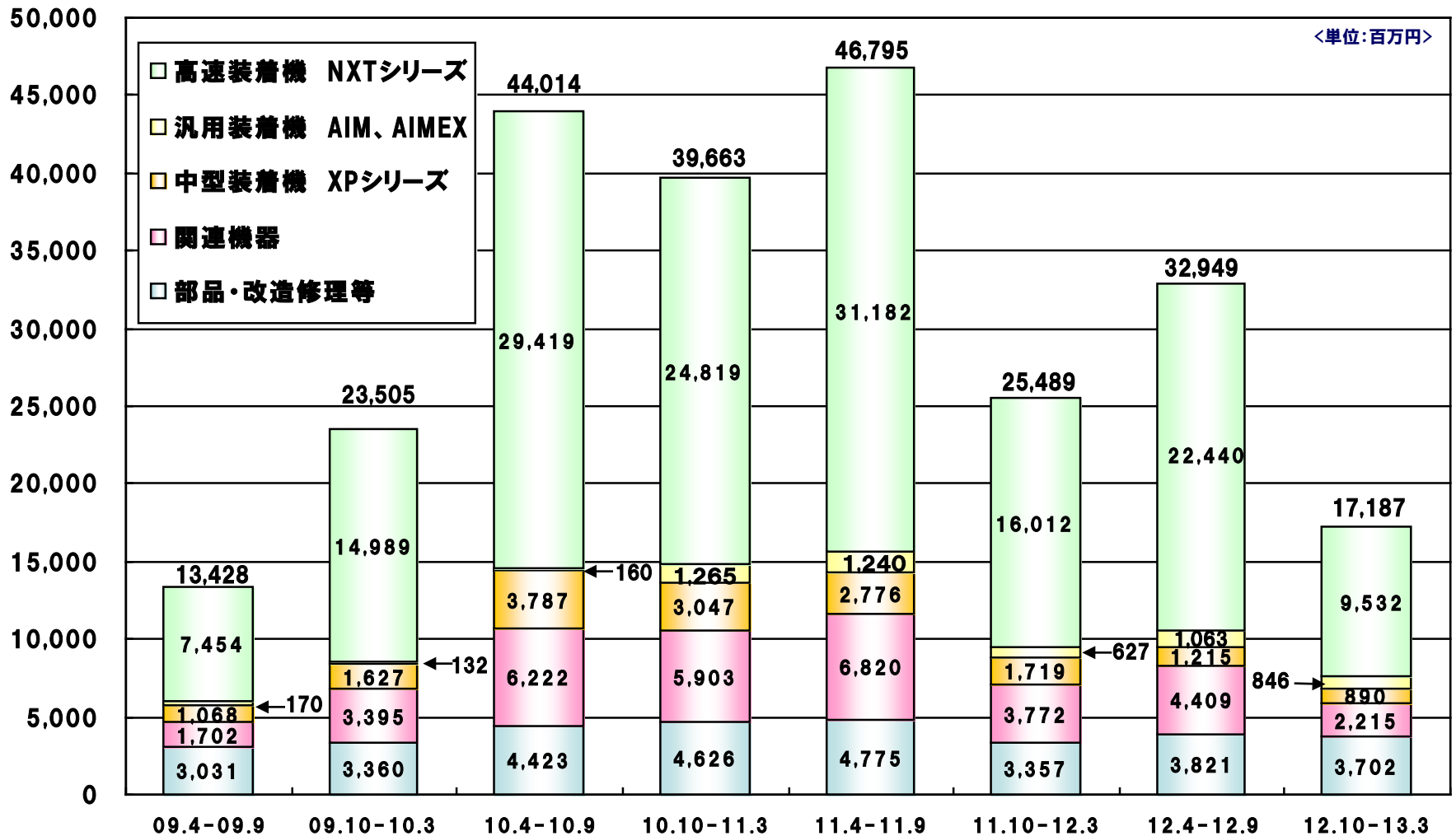
NXT III C
Fuji Scalable Placement Platform

連結業績

電子部品組立機事業 地域別売上高



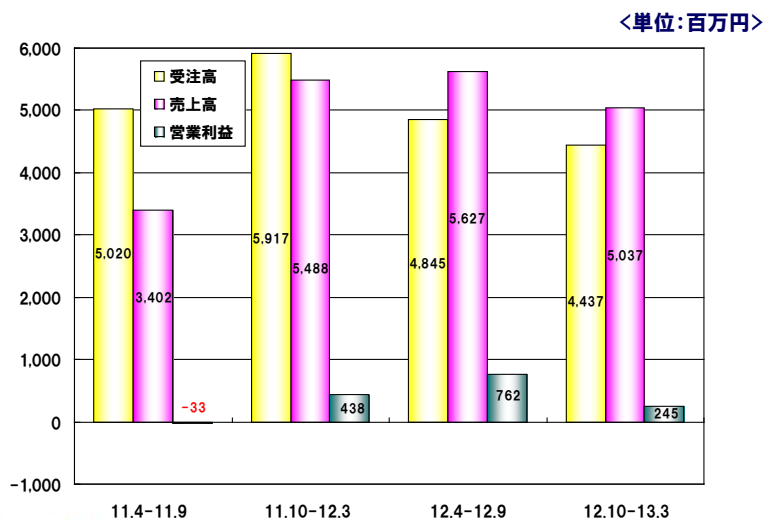
単体業績

電子部品組立機事業
機種別売上高

連結業績

工作機械事業

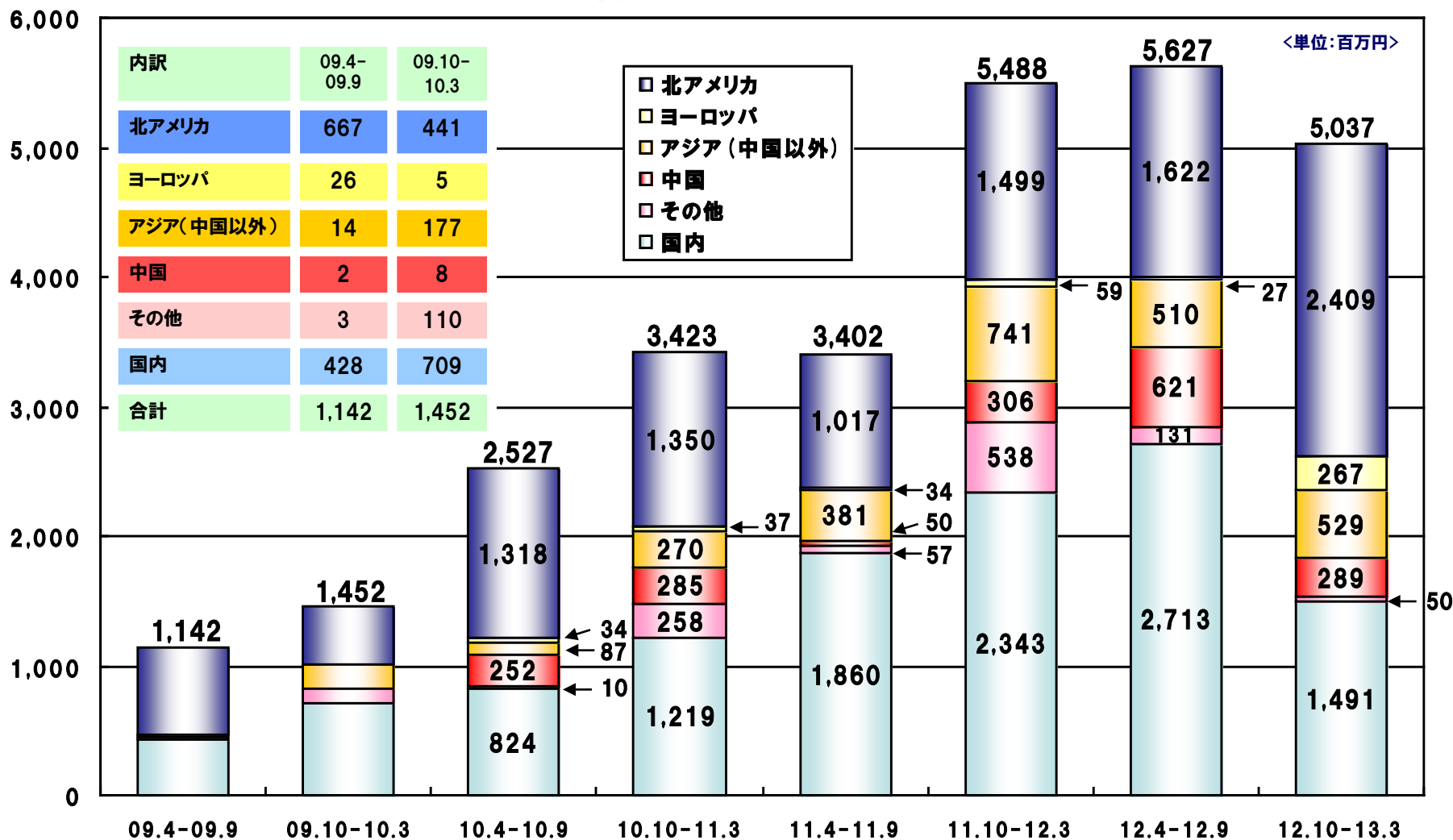
(単位:百万円)	11.4-12.3 実績	12.4-13.3 予想 (11月8日)	12.4-13.3 実績	対前期 増減率	予想 増減 (11月8日比)
受注高	10,937	10,800	9,283	△15.1%	△1,516 △14.0%
売上高	8,890	11,400	10,664	20.0%	△735 △6.4%
営業利益	405	—	1,007	148.5%	—
営業利益率	4.6%	—	9.4%	4.8%	—



TN300

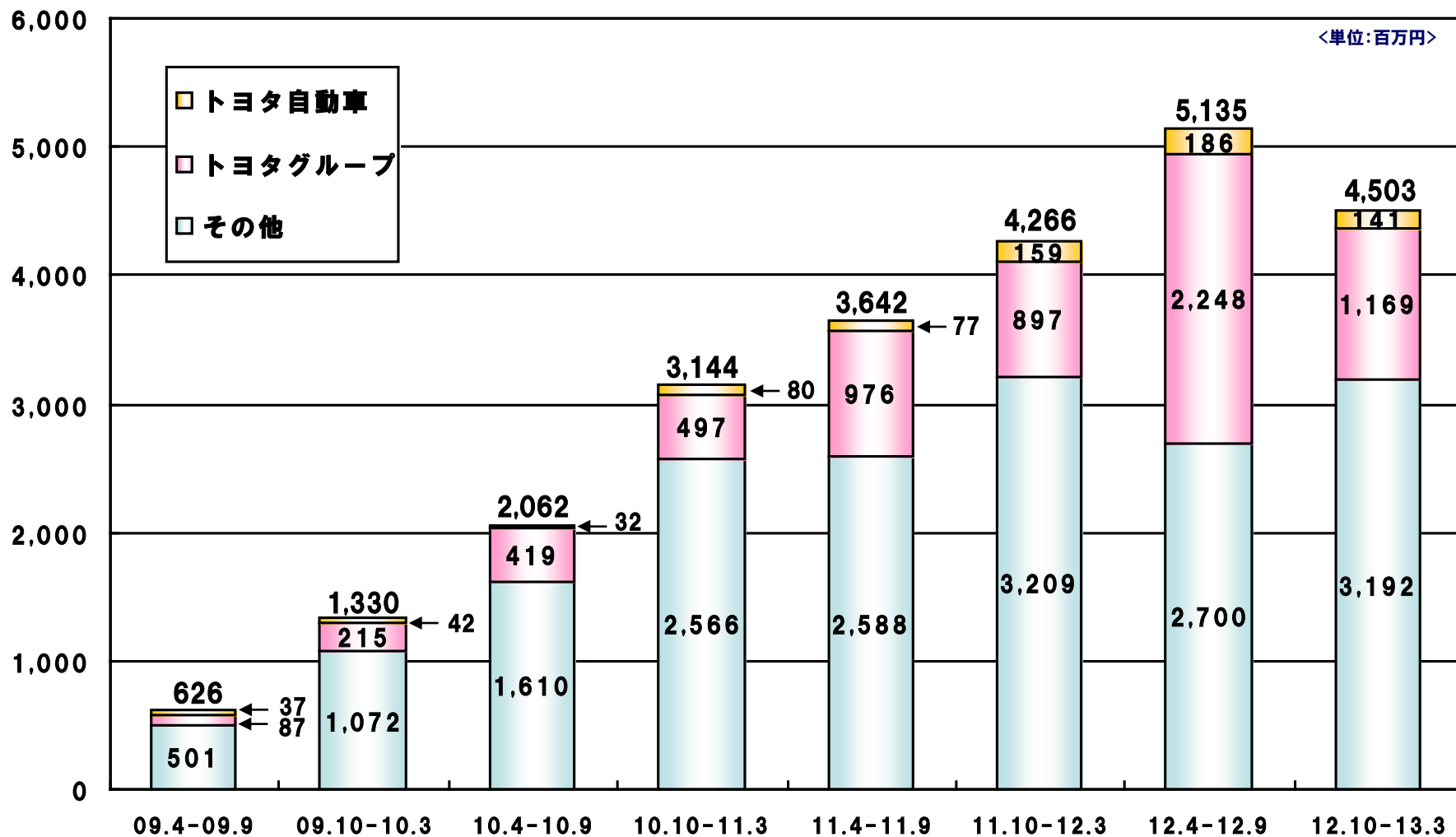
連結業績

工作機械事業 地域別売上高



単体業績

工作機械事業 主要ユーザー別売上高



業績予想

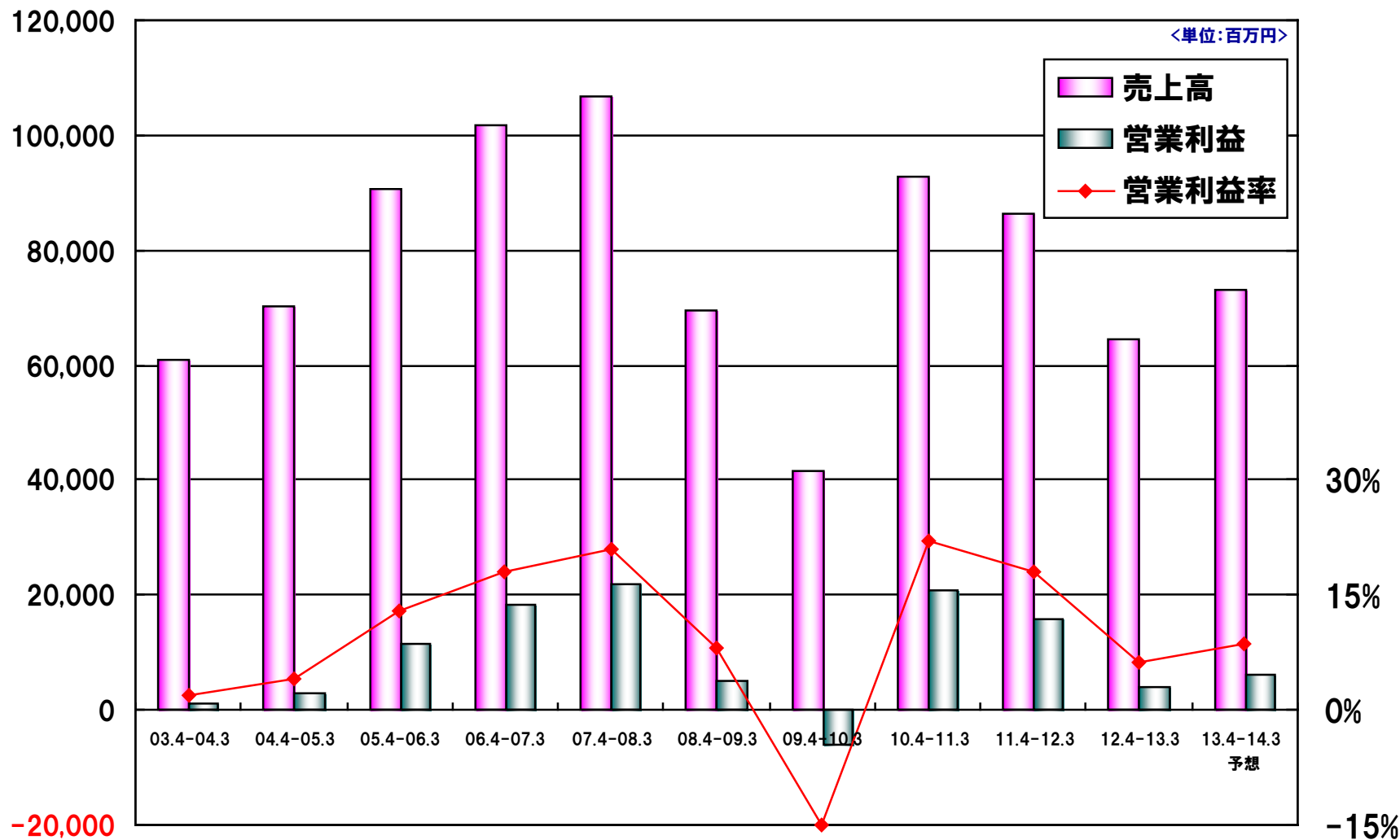
連結業績予想

(単位:百万円)	12.4-13.3 実績	13.4-13.9 上期予想 (5月9日)	13.4-14.3 通期予想 (5月9日)	対前期 (通期) 増減率
売上高	64,349	40,000	73,000	13.4%
営業利益	3,913	3,800	6,200	58.4%
営業利益率	6.1%	9.5%	8.5%	2.4%
経常利益	4,406	4,000	6,500	47.5%
当期純利益	2,698	2,700	4,300	59.3%
一株当たり 当期純利益	円 27.60	円 27.62	円 43.99	
一株当たり 配当金	円 22.50	円 6.00	円 12.00	

注) 平成25年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しており、当該株式分割の影響を考慮した場合、当期の年間配当金は、1株につき13円75銭となります。

業績予想

連結売上高・営業利益推移



業績予想

連結セグメント

受注高

売上高

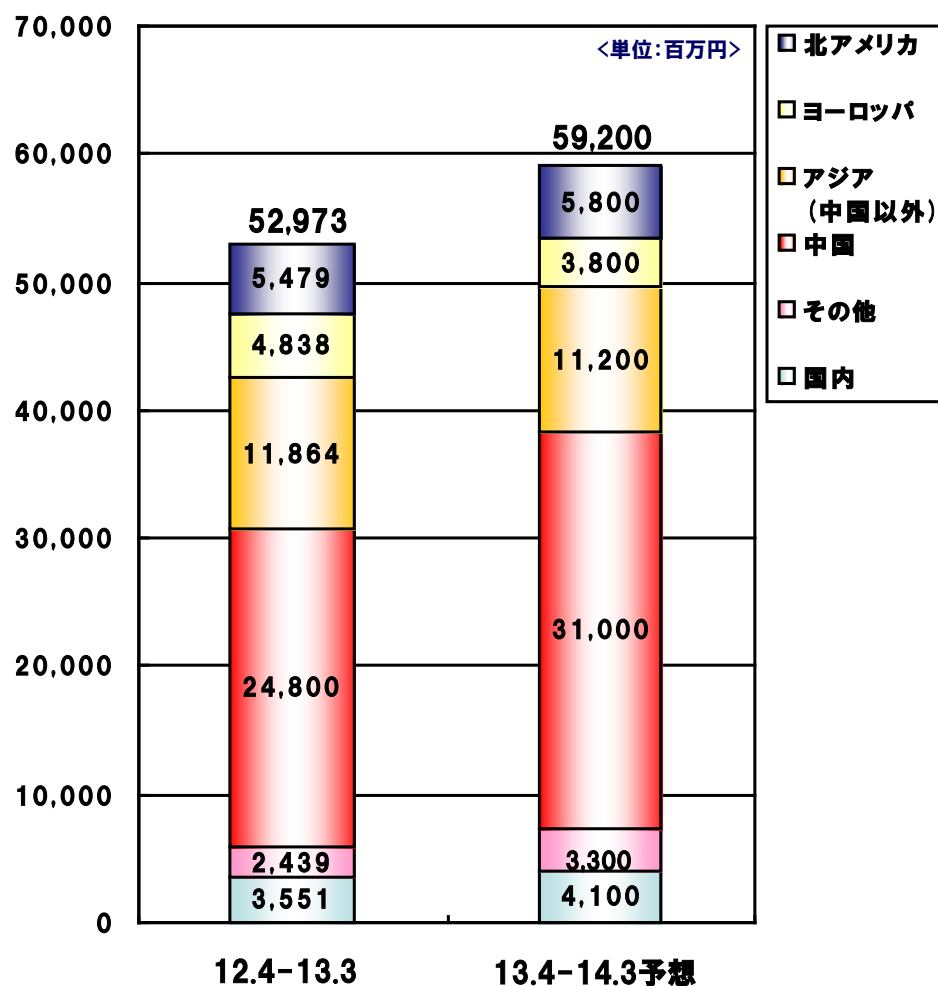
受注残高

(単位:百万円)	受注高			売上高			受注残高		
	12.4-13.3 実績	13.4-14.3 予想 (5月9日)	対前期 増減率	12.4-13.3 実績	13.4-14.3 予想 (5月9日)	対前期 増減率	13.3 実績	14.3 予想 (5月9日)	対前期 増減率
電子部品組立機	52,816	59,200	12.1%	52,973	59,200	11.8%	6,743	6,743	0.0%
工作機械	9,283	14,500	56.2%	10,664	13,000	21.9%	4,085	5,585	36.7%
その他	683	800	17.0%	710	800	12.5%	54	54	0.0%
合計	62,783	74,500	18.7%	64,349	73,000	13.4%	10,884	12,384	13.8%

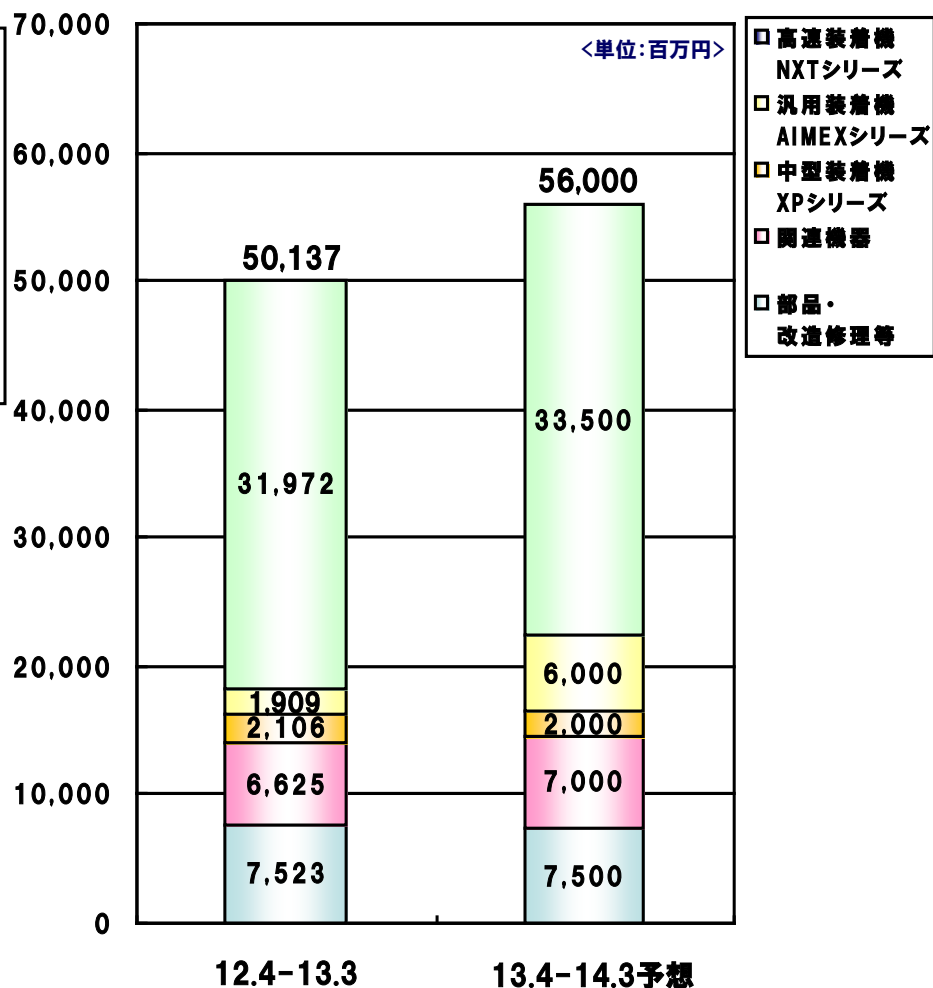
業績予想

電子部品組立機事業

地域別売上高(連結)



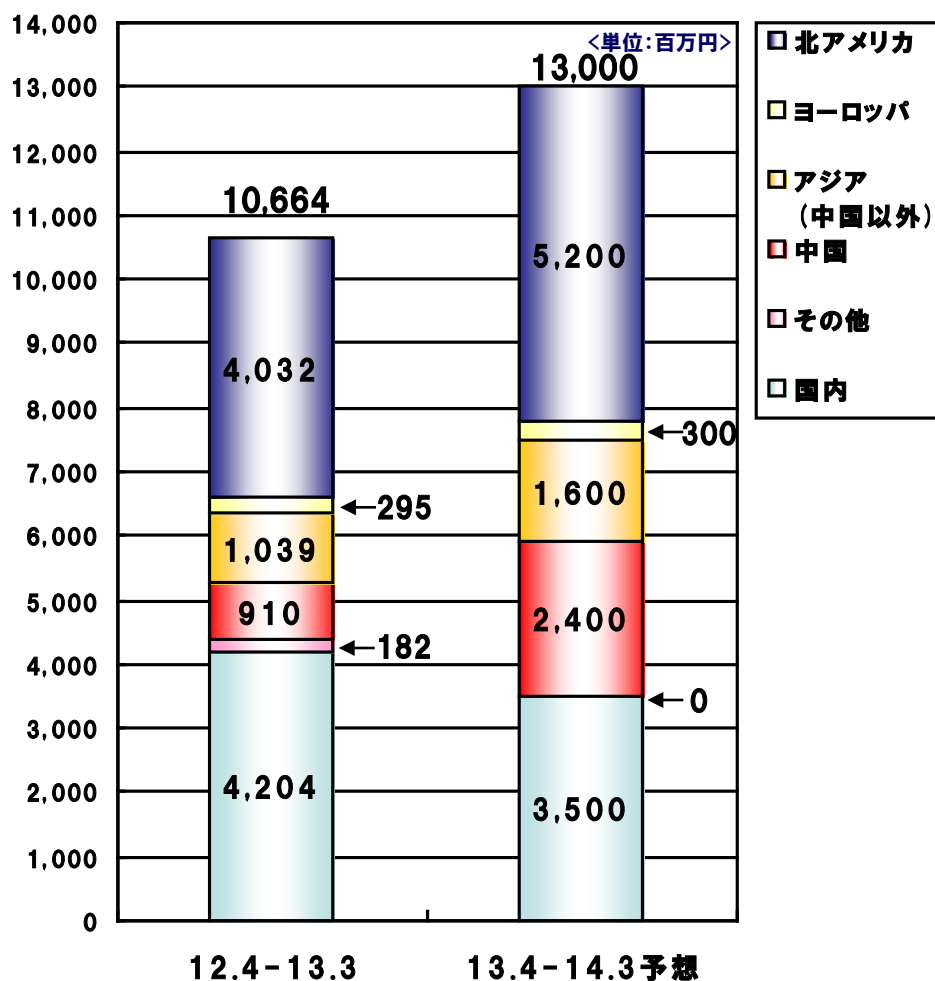
機種別売上高(単体)



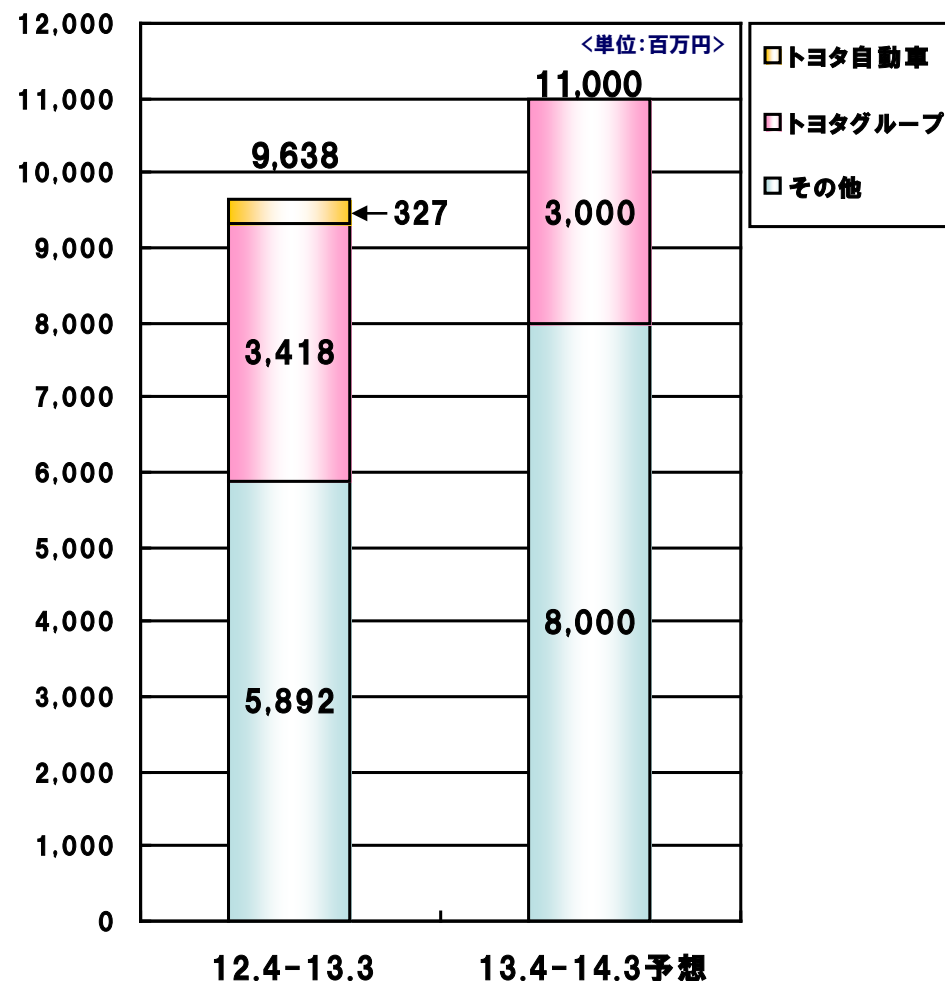
業績予想

工作機械事業

地域別売上高(連結)

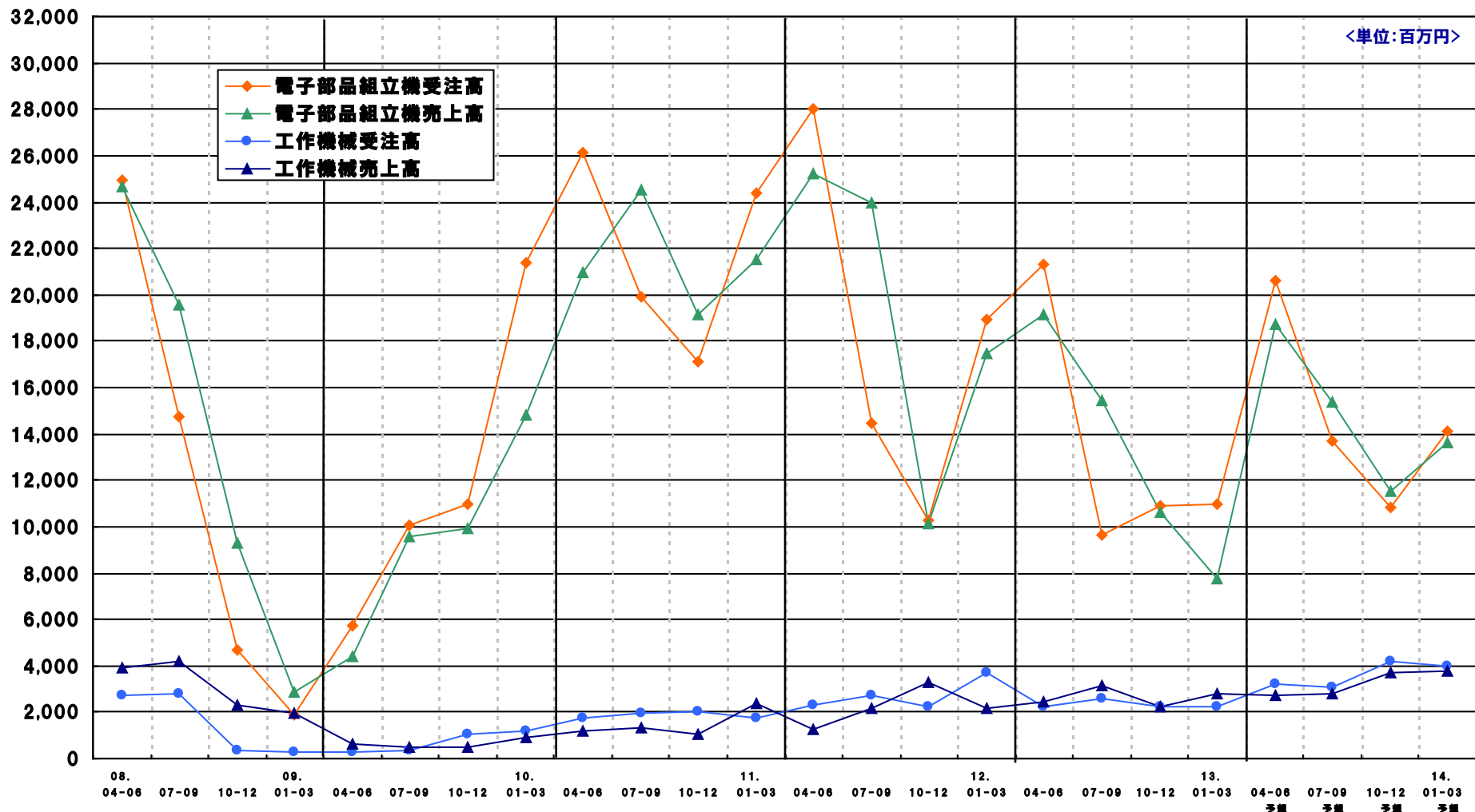


主要ユーザー別売上高(単体)



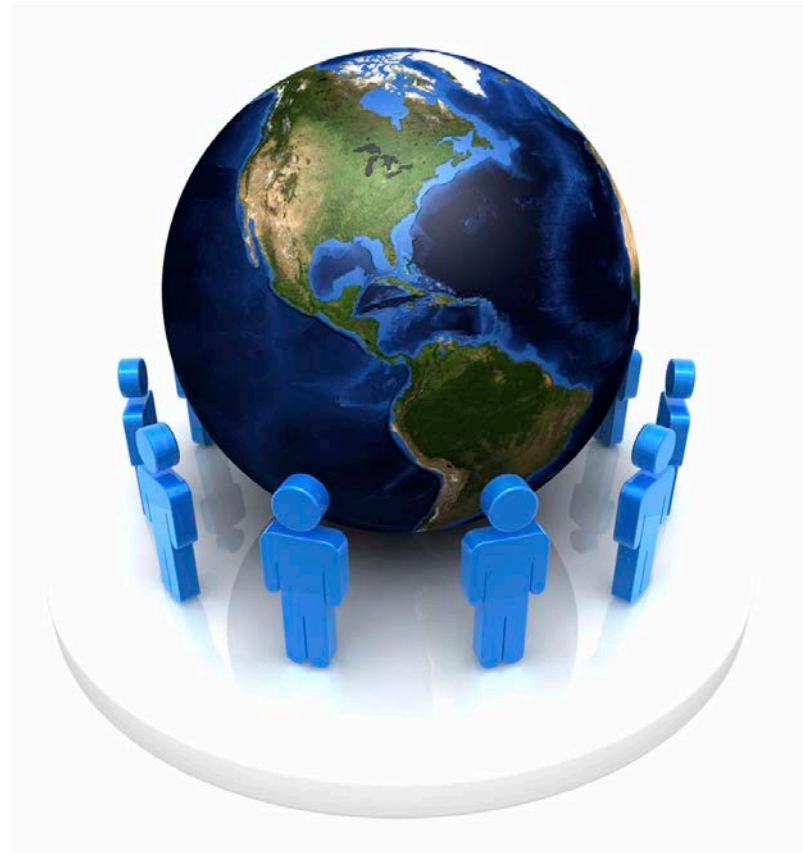
業績予想

四半期別連結受注高・売上高



■ 業績説明

■ 事業方針



経営基本方針

電子部品組立機事業

真のNo.1ブランドの確立

- ・次世代製品開発、製品競争力強化
- ・国内・海外販売網の絶えざる強化
- ・ソリューション営業の進化
- ・一步先行く品質、サービスの提供

工作機械事業

利益体質の徹底強化

- ・革新的製品の迅速な開発
- ・製造コスト削減、リードタイム短縮
- ・海外展開の加速

スピード経営の推進

～早く知り、早く手を打つ～

開発センター

イノベーションの創出

- ・市場ニーズを先取りした商品化、事業化
- ・次世代要素技術開発
- ・特許戦略の強化

全社

連結経営の強化

- ・グローバル化の推進
- ・組織の活性化、人材の育成
- ・コンプライアンスの徹底
- ・環境対応強化

電子部品組立機事業

事業部方針

『Market Leader30』～真のNo.1ブランドの確立～

事業環境

■マクロ経済

- ◆ 日本経済は緩やかな回復基調、円安による輸出環境改善、設備投資促進策
- ◆ 世界経済は緩やかな回復基調、米国経済期待、欧州債務危機長期化リスク
- ◆ 中国、東南アジア、南米を中心とした新興国の成長鈍化

■マウンター需要は、やや回復見込

- ◆ 市場規模：2012年度 約1,800億円(上期1,100億円、下期700億円)
2013年度 約2,000億円(上期1,200億円、下期800億円)
- ◆ 短期展望：スマホ、タブレット市場が牽引、廉価版スマホの台頭
設備投資マインドの回復、生産拠点の分散および本国回帰
- ◆ 中期展望：中国その他新興国を中心に底堅く推移、先進国は停滞
新商品、新興国需要の拡大が牽引役
中国ローカルブランドの成長、グローバル化

▶ 市場の変化への迅速かつ柔軟な対応

- ・ 高精度、高密度、混載、基板内蔵など高付加価値実装
- ・ 高品質、高稼働率、自動化要求への対応
- ・ 二極化への対応

電子部品組立機事業

事業戦略

営業

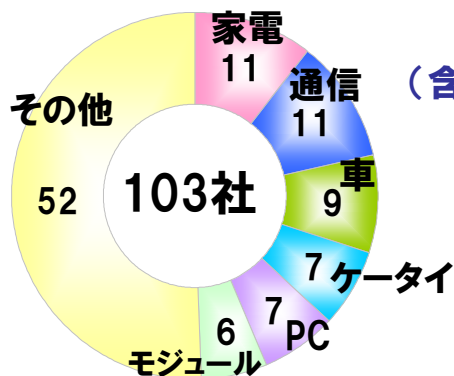
- ◆ 市場開拓・新規ユーザーの獲得、マーケットシェアの向上
- ◆ 中国・東南アジアの販売網拡充、代理店の育成
- ◆ セールスツールの徹底見直し、営業および代理店強化

開発

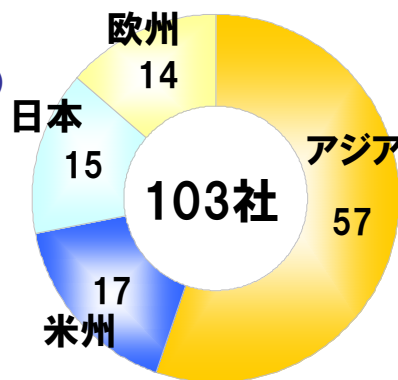
- ◆ 高付加価値実装、自動化・省人化、SMT後工程への取り組み
- ◆ トータルソリューションビジネスの拡充、徹底したコストダウン設計
- ◆ 拡張型オールインワン装着機「AIMEX II」「AIMEX II S」をリリース
- ◆ モジュール型高速多機能装着機「NXT III」をリリース

生産

- ◆ 競合を圧倒する品質の提供、生産効率向上、短納期対応
- ◆ サプライチェーンの強化によるQCDの徹底



新規獲得顧客
(含 既存顧客新Div)
2012年度



2008年度	82社
2009年度	98社
2010年度	178社
2011年度	137社
2012年度	103社

工作機械事業

事業部方針

『利益体質の徹底強化』

事業環境・戦略

■外需主導で堅調に推移

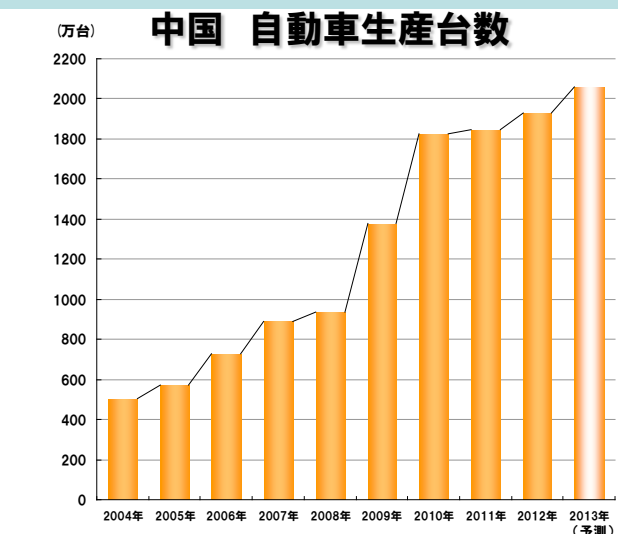
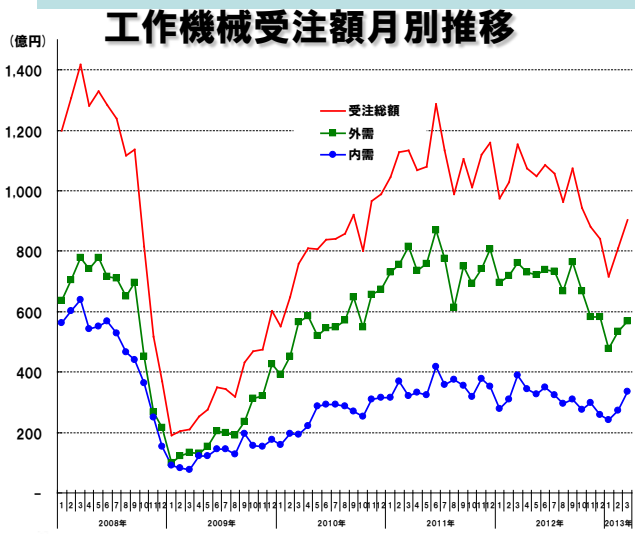
- 米国は高水準で推移、中国は鈍化、タイをはじめ新興国は伸長
- 日工会の2013年受注額は1兆2,000億円の見込、中国需要の持ち直し、米国の好調な需要に期待

◆主力製品(TN・CSDシリーズ)の拡販、次世代型戦略機の開発

- 新興国での販売力強化
- 自動車産業をターゲットとする次世代機の開発

◆事業の更なる合理化、体質強化

- 生産効率のあくなき改善、昆山富士での現地生産体制の確立





FUJI

innovative spirit